

胃内視鏡検査の流れ

検査前日

午後 9 時までには消化のいいものを食べてください。(例、素うどん 白粥など)

消化のわるいもの(玉ねぎ、ごま、ネギなどの薬味、海藻類など)は食べないようにしてください。

検査当日

検査前(ご自宅にて)

朝から**絶食**です。何も食べずに来院してください。(水、または白湯は可)

当日のお薬の内服については事前に看護師より説明いたします。

検査前(当院にて)

① 当院へ来院後、検査室にて胃の泡を消すお薬を飲みます。

② 診察ベッドに横になります。

③ 鼻と喉に麻酔のスプレーをします。喉の感覚がなくなるまで、

数回繰り返します。(局所麻酔なので眠くなることはありません)

④ 鎮静剤を使用する場合は点滴をします。肩に胃の動きを一時的に止める

注射をします。

●前処置では20～30分位かかります。



検査中

- ① 鼻腔から内視鏡を挿入し、検査を始めます。
- ② 鼻から入れるので口は自由に動かさめますので、会話ができます。
- ③ 検査時間は10～15分位です。



検査後

- ① 検査後はベッドで60分位休んでいただきます。
- ② 診察室で写真を見ながら説明があります。
- ③ 約1時間後麻酔がとれていれば飲食可能となります。



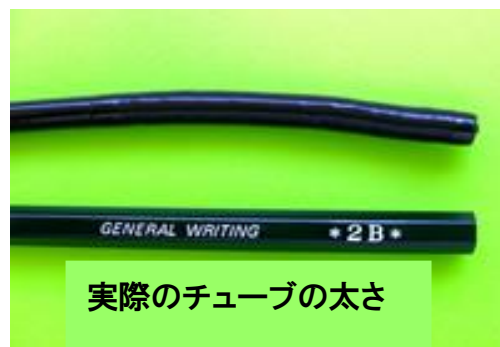
*安全のため車、バイク、自転車での来院はお控えください

*ご質問等ございましたら、お問い合わせください

苦痛を軽減した内視鏡検査の特徴

☆チューブが細いため負担が少ない

- ・鼻からスムーズに挿入できる
- ・直径が約5mmの極細
- ・鮮明な画像
- ・組織や粘液の採取も可能



☆吐き気が少ない

喉の診察時に、舌の奥をへらで押されて「オエッ」となったことがあると思いますが、これを咽頭反射といいます。鼻から入れる場合は内視鏡が舌の根元に触れないので、吐き気を催すことが少なく検査を受けることができます。



従来の方法



経鼻内視鏡



☆検査中に話ができる

鼻から入れることによって、口がふさがらないため話をしながら検査を受けることができます。

料金のご案内

胃内視鏡検査にかかる費用

保険負担	検査代	組織検査代
1割	約1500円	約1500円
3割	約4100円	約4000円

- ・上記費用は検査のみの費用です。診察料・投薬料は含んでいません。
- ・検査内容(組織の一部を採取し検査した場合など)により費用が異なります。
- ・組織検査の結果は約1週間後に分かります。

年に一度は検診を受けましょう



*何かご質問等ございましたら、お問い合わせください

 **林クリニック** TEL082-291-4555